

3. 視覚障害編

(3) 体験プログラム例

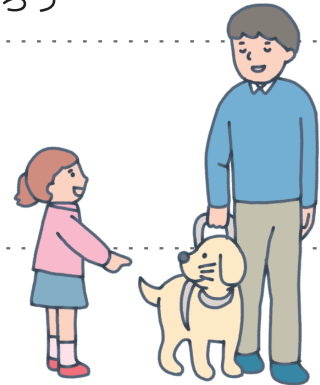
② その他

視覚障害者を取り巻く環境を知ろう

目的 盲導犬についてもっとよく知ろう

準備 テレビなどマスコミでもたびたび取り上げられる盲導犬について調べ、目の不自由な人、福祉とその環境についてもっと知ろう

活動例
活動内容 1. 盲導犬の歴史、諸外国の事情、育て方、盲導犬を取り巻く現在の社会環境などグループごとに調べ発表する。



視覚障害者と交流しよう

目的 目の不自由な人たちのことをもっとよく知ろう

場所 学校・社会福祉施設

活動例
活動内容 1. 盲学校の生徒や盲老人ホームの方々と交流する。
2. 盲導犬を使用している人の話を聞く。

白杖について

「目の見えない・見えにくい」人が持つ道具で、①「目の見えない・見えにくい」人が、それを使って障害物や路面の状態などを知るための役割と、②周囲の人に「見えない・見えにくい」ことを知らせるための役割があります。

コラム：ガイドヘルパーとは

主に障害のある方に対して外出時の移動の介護・支援等、外出時の付き添いを専門に行います。障害者の外出支援とは単に障害者を目的地まで支援するのではなく、外出により社会参加、自己実現の支援をします。